

「みやぎ地域価値協創ファンド」による株式会社カルラへの投資について
～資本性劣後ローンを活用して飲食事業者の財務基盤強化を支援します～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社日本政策投資銀行（社長 渡辺 一）と共同出資する「みやぎ地域価値協創ファンド（以下、「本ファンド」といいます。）」の第8号案件として、株式会社カルラ（本社 宮城県富谷市、社長 井上 善行）への投資契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

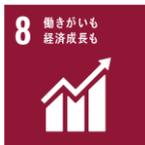
本ファンドは、地域の企業および地域の活性化に資する事業を行う企業の事業基盤の拡大・成長および改善・強化を支援するため、2018年9月に設立されたものです。

当行では、今後とも本ファンド等を活用し、企業と地域経済の更なる発展に向けて積極的に成長資金の供給等に取り組んでまいります。

記

1. 株式会社カルラは、東北および北関東のエリアにおいて「和風レストランまるまつ」など123店舗（2021年5月末時点）を展開しており、宮城県内のファミリーレストランでは最大の店舗数を誇っています。
2. 主力業態である和風ファミリーレストランに加えて、かに料理店や日本そば店を運営しているほか、2019年には、よりリーズナブルな価格のメニューを提供する「らら亭」をオープンするなど、ブランドの多様化を図っています。
3. 本件は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けている当社に対して、事業資金を資本性劣後ローンで供給し、財務基盤の強化を支援するものです。

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

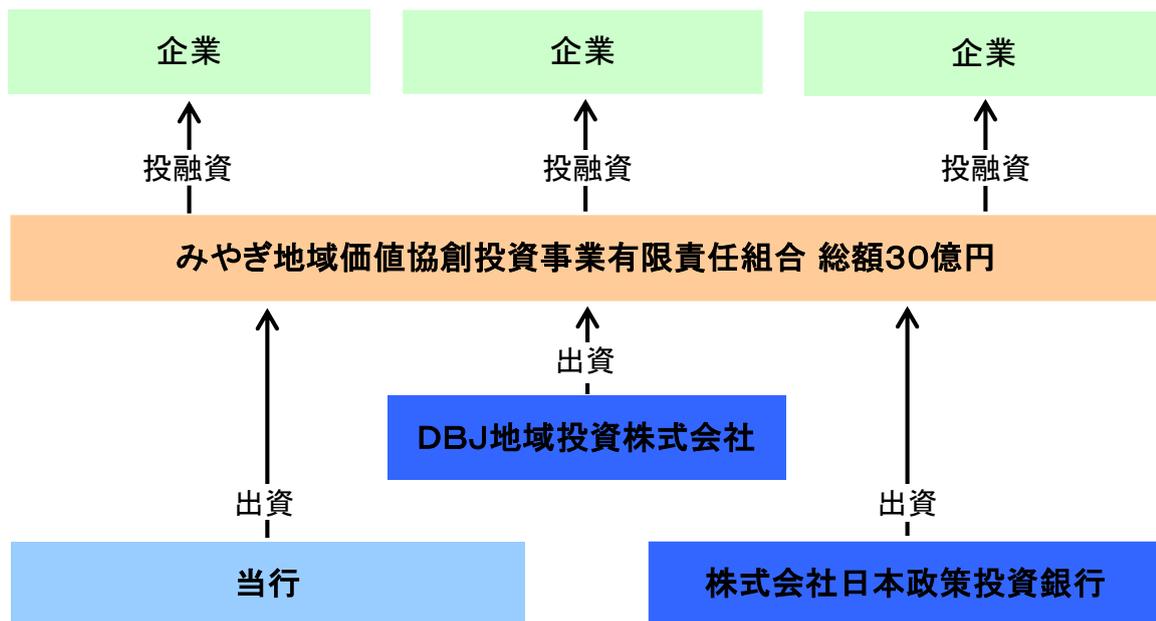
2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

【「みやぎ地域価値協創ファンド」の概要】

1. 名称 みやぎ地域価値協創投資事業有限責任組合
2. 総額 30億円
3. 設立日 2018年9月28日
4. 出資者 無限責任組合員：DBJ地域投資株式会社（注）
有限責任組合員：当行、株式会社日本政策投資銀行
注. 株式会社日本政策投資銀行の100%子会社
5. 期間 投資期間5年間、存続期間12年間

【ファンドスキーム】



以上